

ひまわり学園運営方針		成長や発達に心配があるお子さんの早期発見・早期療育を行い、医療と福祉が一体となって、お子さんの状態に合わせた療育を実施するとともに、家族への支援及び地域への支援を行います。		
支援方針		・人との信頼関係を育みながら、安心できる環境の中で主体的に活動できるようにします。 ・保護者とお子さんに合わせた支援と一緒に考えることで、お子さんの育ちや暮らしの安定を図ります。		
営業時間		午前9時から午後5時	送迎実施の有無	送迎バスあり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・基本的な生活習慣を形成する中で、健康で安定した生活の基本となる生活リズムを身につけられるよう支援します。 ・食事、排泄、睡眠、着脱など生活に必要な基本技能を獲得できるよう、子どもの状態に配慮し環境や取り組む際の姿勢、介助方法などを工夫しながら、支援を行っていきます。 ・保護者と連携しながら子どもの心身の状態をきめ細かく観察・確認し、異変に気付いた際には速やかに必要な対応をします。		
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢を保持する力や、手足の運動・動作の力を向上していきます。また、体操などの活動を通し、関節の拘縮や変形予防に努めていきます。 ・姿勢保持をする用具などを用いて、様々な姿勢で活動に参加できるよう支援し、主体的に活動に取り組めるようにします。 ・自分の身体を捉える感覚や外の情報を捉える感覚を、様々な遊びの中で育てていきます。		
	認知・行動	・感覚刺激を通じて外からの情報をしっかりと取り込む感覚の土台を作るとともに、見る、聞く、考えるなどの認知機能の発達を促す支援をします。 ・子どもの行動の背景にある発達段階や認知の特性等の要因に目を向け、行動障害を予防し対応します。		
	言語 コミュニケーション	・大人との楽しいやりとりを経験し、他者を意識し、思いを伝えたいという気持ちを育てていきます。 ・言葉や視覚的手がかり等を用いて、相手の意図や状況を理解し見通しをもって過ごすことができるよう支援を行います。 ・話し言葉だけでなく、表情や指差し、身振りなど子どもが得意な手段を使って意思を伝達できるよう支援します。 ・機器などのコミュニケーション手段を適切に選択、活用し意思の伝達がスムーズにできるようにします。		
	人間関係 社会性	・身近な大人との基本的な信頼感を育み、大人が「安心の基地」の役割を担って安定した愛着を形成できるようにします。 ・感覚運動遊びから象徴遊びを通じて、社会性の発達を支援していきます。 ・大人と一緒に好きな遊び、苦手な遊びなど様々な活動に取り組み、気持ちや行動の調整ができるように促していきます。 ・環境を整え、活動の中で友だちや集団を意識できるよう支援します。		
家族支援		・日々の困りごとや悩みを共有して軽減を図ります。 ・個別面談や保護者勉強会を実施します。 ・きょうだい児への支援を行います（通所クラス対象）	移行支援	保育園・幼稚園と支援内容や支援方法について情報共有します。
地域支援・地域連携		訪問や会議などを通じて、地域の事業所等と具体的な支援方法について一緒に考えます。	職員の質の向上	ケース会議や研修（内部・外部）に参加し、経験年数に応じた支援スキルの向上を図ります。
主な行事等		入園式、はじまりの会、遠足（春・秋・卒園）、家族登園、夏まつり、おたのしみ会、お正月あそぼう会、お別れ会、卒園式		